

※※掲載しているイベント・休館日などの情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて中止または変更になる場合があります。最新の情報は図書館ホームページをご確認ください※※

図書館つうしん

中央図書館 Tel 24-1507

【8月の休館日】

2 日月・8 日回覧・9 日月・16 日月・23 日月・30 日回

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



受講者募集

歴史講座「仏像から見た茨城の仏教史」

県内にある仏像を紹介しながら、仏教史の変遷を学びます。

日時：9月26日回 午後2時～3時30分

場所：中央図書館 読書室

講師：黒澤彰哉 先生（文殊院住職）

定員：50人

申込方法：8月20日回以降に、電話または図書館カウンターで申し込み



▲昨年の歴史講座の様子

参加者募集

おもしろ理科実験 3分deスライム

たった3分でできちゃう！スライムづくりにチャレンジ！

日時：8月22日回

①午後1時～2時 ②午後2時30分～3時30分

場所：こども図書館本の森 特設ブース（屋外）

※雨天の場合は屋内で実施

講師：荒巻英栄 先生（おもしろ理科先生）

対象：小学生親子 ①②各20組

申込方法：8月3日回以降に、電話または図書館カウンターで申し込み



【8月のおはなし会】

◆こども図書館（午前10時30分～）

7日回 おはなし玉手箱

12日回 ひよこのおはなしかい

21日回 むかしむかしのおはなし会

◆中央公民館（午後2時30分～）

14日回 おはなしフレンズ



▶ 宇治会新立遺跡出土の高杯

時の記憶

シリーズ 189

「宇治会新立遺跡の高杯」

文化振興課（支所）

Tel 43-1111（内線 1454）

市内には400もの遺跡があります。遺跡内で工事などが行われる場合には、文化振興課が試掘調査を行い、遺跡が保存できない場合は本格的な発掘調査を行います。その件数は合わせて年間60件以上。今回はその中から「宇治会新立遺跡」の調査成果を紹介します。

宇治会新立遺跡は、八郷地区宇治会に存在する遺跡で、平成22年、幼稚園の駐車場整備に伴って発見されました。発掘したのは古墳時代の竪穴住居跡の一部分だけでしたが、北西隅から土器がまとまって出土しました。しかもその土器は、飲食物を盛ってお供えするような、高い脚のついた土器「高杯」ばかりで、4個以上ありました。貯蔵庫のようなものがあって、保管されていたのでしょうか。

調査で発見したのは古墳時代の竪穴住居跡一軒でしたが、周辺でも古墳時代の土器が見つかっています。古墳時代の集落が広がっていたのでしょうか。

宇治会新立遺跡の高杯は、発掘調査速報展「石岡を掘る7」で展示しています。

発掘調査速報展「石岡を掘る7」

期間／7月31日回～10月31日回

場所／常陸風土記の丘展示室

休園日／月曜日（祝日の場合は翌日）

入園料／大人310円、小人150円

文芸いしおか

俳句

いしおか俳句同好会

甦る部活朝練蟻の列
老いて知る妣の愛情燕子花
妣からの秘伝楽しむ一番茶
梅雨晴やワクチン予約即決に

菅野 憲枝(南台)
田口 美子(石川)
田端 俊行(三村)
野村 洋子(東光台)

やさど俳句会

今日といふ新たな日や茄子の花
何ゆえの蟻の連隊長きかな
席空けて小声の会話夏座敷
沢水の息づくひかり草螢

石田 清美(瓦谷)
野村 京子(柿岡)
萩原 清(宇治会)
石田 誠一郎(瓦谷)

川柳

いしおか川柳会

団欒の笑顔が肴酒二合
この道を選んで歩き今がある
特売日腹いっぱいのエコバッグ

金本 優(東成井)
小林 凧(総社)
小松崎 一枝(国府)

短歌

石岡短歌同好会

手作りのいちごのジャムを手土産に息子の家の薔薇を見に行く
コロナ禍に心ぬくめるユーチューブ推しのいる夜は愉しさを倍に

西口 はま子(山崎)
西村 静江(茨城)

木間塚 具子(井関)

卒寿なる叔父を初めて指圧する肩と背の凝り父と同じく

俚謡(都々逸)

石岡俚謡会

加齢恐ろし 片足立ちも グラリグラリと プレまくる
粋な和服に 日傘を差して 集う臆月の 俚謡会

田村 こまくさ(鹿の子)
福田 泰夫(東光台)
助川 浩史(府中)

梅雨に霞んだ 原風景の 墨絵みたいな 過疎の里
雨の若葉の 匂いも入れて 味な新茶に 舌つづみ

篠原 美千代(国府)
惣野代 英子(東石岡)

梅雨の晴れ間に 若葉の風を 受けてすがしい 散歩道
杖を頼りに 仲良く散歩 頬を撫でて 若葉風

前島 くに子(貝地)
小川野 蛙(府中)

ほおに若葉の 木洩れ日笑う 散歩デビューの ベビーカー
甲斐路たどれば 昇仙峡に 石和温泉 武田節

香俱耶姫(南台)
坂下 蜻蛉(国府)

スーツ靴まで 新品ぞろい 気持ち新たに 初勤務

荒井 幸子(山崎)

投稿作品

今年こそ梅干し数多漬けたしとヘタ取りおれば初夏匂ひ立つ

羽生 俊(柴内)

我が田辺に源氏螢が飛ぶたりし自宅で見るとや老いの楽しみ

伊能 政子(大砂)

一年の思いとどけとバラ達は紫に赤く白くかがやく

【お詫び】7月1日号掲載作品に誤りがありましたため訂正します。

石岡俚謡会

小川野 蛙(府中)

(正) 蔵でみつけた 和綴りの文書 先祖時代を 語り出す



お便り紹介

◆読者アンケートでいただいたご意見・ご感想をご紹介します(一部抜粋)

- ・ヘルスメイトの健康レシピ。旬の食材を使っていつも色々なレシピが掲載されるのを楽しみにしています！(30代女性)
- ・わがやのアイドル。毎号かわいくて楽しみです。(50代男性)
- ・防災特集。広報紙で特集してくれると、気軽に読めて防災意識も高まるので良いと思いました。(50代女性)
- ・新人の市職員や消防士などへのインタビューや、これから社会人になる子どもたちへのメッセージをいただけたらと思います。(40代女性)

たくさんのお便りありがとうございます♪今後ともお待ちしております(詳しくは裏表紙へ)

※「文化協会だより」は奇数月のみの掲載となります。